徳山	工業高等	専門学校	開講年度 平成31年度 (2	2019年度)	授業科目	 技術者の倫理				
科目基础			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	, /~/						
科目番号	Z11311X	0020		科目区分	専門 / 必修	<b>&gt;</b>				
授業形態		講義		単位の種別と単位数	学修単位:					
開設学科		情報電子		対象学年	専2					
開設期		後期		週時間数	2					
教科書/教	材	齊藤了文	, 坂下浩司編『はじめての工学倫理』第三版(昭和堂)ISBN 9784812213490 および プリントを配布							
担当教員		高橋 祥	<u> </u>							
到達目標	票									
技術者の	倫理の基本的	り理解と、関	関連する問題に対処する方法について、	理解し考え出せるよう	になる。					
ルーブリ	Jック									
			理想的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安						
倫理学の	基礎的知識		倫理学に関する知識を分析・応用 して,自分の意見を論証すること ができる	倫理学に関する基本 に,自分自身の考え すことができる		倫理学に関する基本的な知識が身に付いていない,あるいは,十分なかたちで自分の意見を論証できない.				
技術者の( 養	命理的応用に	こついての素	技術者にまつわる諸問題について , 倫理的な判断を示すことができる	技術者にまつわる諸、理解し、問題点を	問題について 指摘できる	技術者にまつわる諸問題について 理解していない. あるいは, 理解 の度合いが著しく低い				
学科の到 到達目標 JABEE b		目との関	<b>月</b> 係							
教育方法 教育方法										
概要		技術者が	が直面する様々な問題を考察し、問題解 どうして必要とされるのかも理解できる		ていく。また、	技術者に求められている規範・責				
授業の進め方・方法		ま こ事グレ こそし ○予復 【黒中 【マ房加伊児 ◎戸た の後ルボレ文執執 ののて 副習習 技田村 倫イ・藤勢玉 レ田、 科学――ポ献筆筆 授たい 読復の 術光収 理ケ 尚田聡 ポーパ 音 目音 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	授業は事例の考察と、それらの事例に対する倫理学的な解説に分かれる。事例の考察のときには受講者に積極的な意見を求める。また、事例について教科書による予めの予習を要求する。その内容を確実に身につけるため、復習が必要である。この科目は学修単位科目のため、以下のような自学自修を必要とする、事後学習として教科書の該当ページを予習復習する。毎回1時間(計14時間)グループ課題の時間(6時間)レポートの作成(計40時間)レポートの作成(計40時間)レポートのための作成方法の学習時間(2時間)教筆時間(10時間)教筆時間(10時間)教筆時間(10時間)教筆時間(10時間)教業時間(長時間)を表して、以ポートを作成することも重視する。そのため、授業外にレポートに必要な文献調査や執筆に多くの時間をかけて、質の高いレポートを作成することを期待している。 ○副読本について 予習復習およびレポート作成に利用できる副読本として、以下を挙げる。以下の授業計画において教科書に基づく予習復習の指示をしているが、以下の副読本を併用すると、より優れた理解を得られるだろう。 【技術者倫理】黒田光太郎他(編著).2012、『誇り高い技術者になろう』第二版、名古屋大学出版会中村収三他(編著).2013『技術者による実践的工学倫理』第三版、化学同人、【倫理学一般】マイケル・サンデル、2011、『これからの「正義」の話をしよう』、鬼澤忍訳、ハヤカワ・ノンフィクション文庫、早川書房、加藤尚武、1997、『現代倫理学入門』、諸談社学術文庫、講談社・伊勢田哲治、2008、『動物からの倫理学入門』、名古屋大学出版会、児玉聡、2012、『功利主義入門』,筑摩書房(ちくま新書) ○レポートの書き方関係 戸田山和久、2012、『新版 論文の教室:レポートから卒論まで』、NHKブックス、日本出版放送協会、旧口裕之、2013、『コビペと言われないレポートの書き方教室』、新曜社・							
授業計画	<u> </u>									
		週	授業内容	週ご	ごとの到達目標					
後期	3rdQ	1週	技術者の倫理の概要 【事前事後学習の内容(1時間)】 教科書190ページ以下	授美	色の進め方と、	技術者の倫理の必要性と概要				
		2週	倫理の基礎 【事前事後学習の内容(1時間)】 教科書190ページ以下および配布プリ		里学の基礎概念	まを確認する				
		3週		【事前事後学習の内容(1時間)】 技術者が専門 技科書26ページ以下および206ページ以下						
		4週	書30ページ	【事前事後学習の内容(1時間)】 製造物責任の法律条文,教科書166ページ以下,教科 書30ページ						
		5週	動物実験 【事前事後学習の内容(1時間)】 配布プリントの実施	例として、動物と人間の関係を考え 験について考察する						

日本の													
2月週				週		【事前事後学習の内容(1時間)】				動物の倫理も含めた環境に関する問題と倫理を概観する			
日本学校学部の内容(1時間)   前回の工程を製では被補を企業の関係を考える			7週	7週		内部告発と公益通報者保護 【事前事後学習の内容(1時間)】 教科書 事例11,および174			内部告発が必要とされる事例を考察する				
特別者と問題			8週	<b>過</b> 【事		【事前事後学習の内容(1時間)】			前回の事例を受け	前回の事例を受けて技術者と企業の関係を考える			
### 10回			9週	技術		技術者と情報 【事前事後学習の内容(1時間)】			プライバシー権と 情報を考える	プライバシー権と同意の問題をはじめとして技術者と 情報を考える			
### 技術者の作利と責任   技術者の作利と責任   技術者の作利と責任   技術者に関わる法の観点から、権利と責任を考える   保存のリント   12週   研究倫理   研究倫理   研究倫理   研究倫理   研究倫理   研究倫理   行きのがとする場向について、実際のレポータを観点   大きにおける技術者   であませんであります。   であませんでありまませんであります。   であませんでありまませんであります。   であませんであります。   であませんでありまませんでありまませんでありまませんでありまませんでありまませんでありまませんでありまませんであります。   であませんでありまませんでありまませんでありまませんでありまませんでありまませんでありまませんでありまませんでありまませんでありまませんでありまませんでありまませんでありまませんでありまませんでありまませんであります。   であませんであります。   であませんでありまませんでありまませんであります。   であませんでありまませんでありまませんであります。   であませんでありまませんでありまませんであります。   であませんでありまませんでありまませんであります。   であませんでありまませんであります。   であませんでありまませんであります。   であませんでありまませんであります。   であませんでありまませんであります。   であませんであります。   であませんであります。   であませんであります。   であませんであります。   であませんでありまませんであります。   であませんであります。   であませんであります。   であませんであります。   であませんでありませんであります。   であませんであります。   であませんでありませんであります。   であませんでありませんでありませんでありませんでありませんであります。   であませんでありませんでありませんでありませんでありませんであります。   であませんでありませんであります。   であませんでありませ			10ป	ハラ )週 <b>【</b> 事		(ラスメント・利益相反 【事前事後学習の内容(1時間)】			ハラスメント事例	ハラスメント事例や利益相反, 賄賂などについて学ぶ			
#thQ 相対条件			11ป	技術 1週 <b>【</b> 事		- , 技術者の権利と責任 【事前事後学習の内容(1時間)】			技術者に関わる法	技術者に関わる法の観点から、権利と責任を考える			
13년   計算形等等等の内容 (1時間)   理しまとめていく   15년 (世界領 15년 17년 17년 17년 17년 17년 17년 17년 17년 17년 17			12վ	い 研究化		T究倫理				研究不正のひとつである剽窃について、実際のレポー			
1-30	4	thQ		社会(								ス倫理を整	
14週			13ป	週 【事		.尹刖尹汝于自少约谷(1吋间)】			これになる いが 大き では まんが 側 日に 水の りれる 無理を 発理しまとめていく				
153回   「事事第後学習の内容(1時間)		:	14ป	過【事		事前事後学習の内容(1時間)】 科書182ページ以降			  倫理綱領の必要性と意義を考える 				
子田の			15ป	5週 【事		事前事後学習の内容(1時間)】			上記の内容から出題する				
学習内容   学习内容									これまでのまとめ	を行う			
説明南任、型点的変任・リスクマネジメントなど、技術者の行動 4		<sup>/</sup> カリキ	-그-		字習						列達しべま	控禁油	
上側 3 金条が込売量性学規を説明できる。 現代社会の具体的な諸問題を題材に、自ら専門とする工学分野に関連させ、技術者倫理観に基づいて、取るべきふさわしい行動を 4	刀規			刀 ±j′			説明責任、製造物責任、リスクマネジメントなど、技術者の行動		析者の行動		1又未厄		
技術者倫理が必要とされる社会的背景や重要性を認識している。 4 社会における技術者の役割と責任を説明できる。 4 住籍技術の進展が社会に及ぼす影響、個人情報保護法、著作権な 2 の法律について説明できる。 高度情報通常ネットワーク社会の中核にある情報通信技術と倫理 2 の問わりを説明できる。 高度情報通常ネットワーク社会の中核にある情報通信技術と倫理 4 国際社会における技術者としているとわしいで動味できる。 1 現期問題の現状についての基本的な事項について把握し、科学技 4 国際社会における技術者としているとわしい行動とは何かを説明できる。 2 会別および前途に対して持続可能性 持続可能性 表令側です 1 持続可能性 表令側です 1 持続可能性 表令割および技術史の社会的意義や重要性の観点から、知的財産に関する基 4 本的な事項を説明できる。 2 対象がよ事項を説明できる。 2 対象がよ事項を説明できる。 2 対象がよ事項を説明できる。 2 技術者の社会的責任 社会規範や法令を守ること、企業内の法令 4 側ではつンプライアンス)の重要性について説明できる。 2 技術者の社会的責任、社会規範や法令を守ること、企業内の法令 4 側ではつンプライアンス)の重要性について説明できる。 2 大術者を目指す者として、 第外国の文化・慣習などを尊重し、それぞれの国や地域に適用される関係法令を守ることの重要性を把握している。 2 全の人々が将来にわたって安心して暮らせる持続可能な開発を 実現するために、自らの専門分野から配慮すべきことが何かを説明できる。 技術者を目指す者として、下和の構築、翼文化理解の推進、自然資産の維持、災害の防止などの課題に力を記録している。 科学技術者が、様々な困難を克服しながら技術の発展に寄り、人を説明できる。 科学技術者が、様々な困難を売服しながら技術の発展に寄り、人を変通し、技術者の使命・重要性について説明できる。 科学技術者が、様々な困難を売服しながら技術の発展に寄り、人を表謝している。 科学技術者が、様々な困難を売服しながら技術の発展に寄り、上が報者の使命・重要性について説明できる。 日本を説明できる。 日本は関係とどの表述を記述される関連を表述している。 2 は影響を表述している。 2 は影響を表述している。 2 は影響を表述している。 4 は影響を表述している。 2 は 2 は 3 は 3 は 3 は 3 は 3 は 3 は 3 は 3 は							現代社会の具体的な諸問題を題材に、自ら専門とする工学分野に 関連させ、技術者倫理観に基づいて、取るべきふさわしい行動を			 工学分野に しい行動を			
情報技術の進展が社会に及ぼす影響、個人情報保護法、著作権な		工学基礎				技術者倫理 (知的財守、 法令順可能性				している。	4		
との法律について説明できる。   4							社会における技術者の役割と責任を説明できる。				4		
との関わりを説明できる。										著作権な	4		
技術者倫理   技術者倫理   技術者倫理   技術者倫理   知的財産、										技術と倫理	4		
国際社会における技術者としてふさわしい行動とは何かを説明で   4   2   2   2   2   2   2   2   2   2							- 環境問題の現状についての基本的な事項について把握し、科学技術が地球環境や社会に及ぼす影響を説明できる。			し、科学技	4		
技術者倫理 (知的財産、法令順守、持続可能性を含む)および技術史							国際社会における技術者としてふさわしい行動とは何かを説明で			かを説明で	4		
基金融的能力							過疎化、少子化など地方が抱える問題について認識し、地域社会				4		
で技術史	基礎的能力			法令順待	守、 能性		知的財産の社会的意義や重要性の観点から、知的財産に関する基				4		
技術者の社会的責任、社会規範や法令を守ること、企業内の法令   4   順守(コンプライアンス)の重要性について説明できる。   技術者を目指す者として、諸外国の文化・慣習などを尊重し、それぞれの国や地域に適用される関係法令を守ることの重要性を把握している。   全ての人々が将来にわたって安心して暮らせる持続可能な開発を実現するために、自らの専門分野から配慮すべきごとが何かを説明できる。   技術者を目指す者として、平和の構築、異文化理解の推進、自然資源の維持、災害の防止などの課題に力を合わせて取り組んでいくことの重要性を認識している。   科学技術が社会に与えてきた影響をもとに、技術者の役割や責任を説明できる。   科学技術が社会に与えてきた影響をもとに、技術者の役割や責任を説明できる。   科学技術が社会に与えてきた影響をもとに、技術者の役割や責任を説明できる。   科学技術者が、様々な困難を克服しながら技術の発展に寄与した姿を通し、技術者の使命・重要性について説明できる。   4   評価割合   試験   レポート   相互評価   態度   ポートフォリオ   その他   合計   合計   合計   合計   を合評価割合   50   50   0   0   0   0   0   10						を含む)およ   び技術史	ーーーー 知的財産の獲得などで必要な新規アイデアを生み出す技法などに			支法などに	4		
順守(コンプライアンス)の重要性について説明できる。							技術者の社会的責任、社会規範や法令を守ること、企業内の法令				<u>'</u>		
おぞれの国や地域に適用される関係法令を守ることの重要性を把   4   握している。							技術者を目指す者として、諸外国の文化・慣習などを尊重し、そ				4		
実現するために、自らの専門分野から配慮すべきことが何かを説 4   明できる。							れぞれの国や地域に適用される関係法令を守ることの重要性を把			重要性を把	4		
資源の維持、災害の防止などの課題に力を合わせて取り組んでいる。       4         科学技術が社会に与えてきた影響をもとに、技術者の役割や責任を説明できる。       4         科学者や技術者が、様々な困難を克服しながら技術の発展に寄与した姿を通し、技術者の使命・重要性について説明できる。       4         評価割合       は験       レポート       相互評価       態度       ポートフォリオ       その他       合計総合評価割合         基礎的能力       50       50       0       0       0       0       100         基礎的能力       50       50       0       0       0       0       100							実現するために、自らの専門分野から配慮すべきことが何かを訪				4		
科学技術が社会に与えてきた影響をもとに、技術者の役割や責任を説明できる。     4       科学者や技術者が、様々な困難を克服しながら技術の発展に寄与した姿を通し、技術者の使命・重要性について説明できる。     4       評価割合     レポート     相互評価     態度     ポートフォリオ     その他     合計       総合評価割合     50     50     0     0     0     100       基礎的能力     50     50     0     0     0     100							資源の維持、災害の防止などの課題に力を合わせて取り組んでい			推進、自然 り組んでい	4		
科学者や技術者が、様々な困難を克服しながら技術の発展に寄与した姿を通し、技術者の使命・重要性について説明できる。     4       評価割合     試験     レポート     相互評価     態度     ポートフォリオ     その他     合計       総合評価割合     50     50     0     0     0     0     100       基礎的能力     50     50     0     0     0     0     100							科学技術が社会に与えてきた影響をもとに、技術者の役割や責任			役割や責任	4		
評価割合       試験     レポート     相互評価     態度     ポートフォリオ     その他     合計       総合評価割合     50     50     0     0     0     0     100       基礎的能力     50     50     0     0     0     0     100						I t	科学者や技術者が、様々な困難を克服しながら技術の発展に寄与						
試験     レポート     相互評価     態度     ポートフォリオ     その他     合計       総合評価割合     50     50     0     0     0     0     100       基礎的能力     50     50     0     0     0     0     100		l		<u> </u>			した女で思し、奴1	19日ツ灰叩・生き	メエに フい こ就明 じ	<u>`</u> کو ه	<u>I</u>	<u>I</u>	
基礎的能力 50 50 0 0 0 0 0 100	- 1 1044114	試懸	È		レ	ポート	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	-	
				50		)			0	0			
専門的能力         0 <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td colspan="2">0 0</td> <td>0</td> <td></td> <td colspan="2"></td>						0 0		0					
				0		0 0							
<u>分野横断的能力 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0</u>	分野横断的能力 0				0		0	0	0	0	0		